

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和元年度 第2回理事会 議事録

開催日時：令和元年8月9日（金）午後6：30から

開催場所：技師会事務所

出席者：浅野、長谷部、森（さ）、渡邊、佐藤、澤野、高崎、柴、川合、森（晴）、糸山、斎藤、松原、外川、松浦、藤木（熊崎代理）、中村、土屋、兼平、後藤、

欠席者：藤本、松本、熊崎、乙訓、羽柴

議長：浅野教会長

議事録：後藤庶務部長

【庶務部より】

1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

(1) 会費の送金について

- ・令和元年5月締め分、会費集金処理ができ6月28日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

令和元年度会費 10,000円×29名=290,000円

令和元年度入会金 500×25名=12,500円

送金合計額 302,500円 の会費送金があった。

- ・令和元年6月締め分、会費集金処理ができ7月31日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

令和元年度会費 10,000円×4名=40,000円

令和元年度入会金 500×3名=1,500円

送金合計額 41,500円 の会費送金があった。

入金者リストは、都道府県技師会専用会費管理システムで確認できる。また、口座振替後、退会の届出があった方については各都道府県で返金処理を行う。（後藤庶務部長）

(2) 令和元年度「生涯教育推進研修会助成金」の送金について

- ・令和元年度生涯教育推進研修会助成金が6月28日付で銀行口座に振り込まれた。

送金額は87,500円。

助成金内訳

平成31年度 新人サポート研修会(2019/5/26) 50,000円

2019年度 第1回岐臨技 生物化学分析部門 研修会 (2019/6/16) 37,500円

- ・令和元年度生涯教育推進研修会助成金が7月31日付で銀行口座に振り込まれた。

送金額は150,500円。

助成金内訳

2019年度 春季拡大研修会(2019/6/2) 50,000円

第1回 臨床一般部門研修会(2019/6/9) 40,500円

令和元年度 第1回 臨床微生物部門研修会(2019/6/22) 30,000円

輸血実技研修会(2019/6/30) 30,000円

(後藤庶務部長)

(3) 令和元年度 全国「検査と健康展」開催助成金について

- ・令和元年度全国「検査と健康展」開催助成金が7月31日付で銀行口座に振り込まれた。
送金額は500,000円。

(後藤庶務部長)

(4) 令和元年度定時総会議決権行使書回収手数料の送金について

- ・令和元年度定時総会議決権行使書回収手数料が7月31日付で銀行口座に振り込まれた。
定時総会議決権行使書回収手数料送金内訳

受領率 79.29%

有効受領率 670件 x100円=67,000円

(後藤庶務部長)

- ・今回は8割近くの受領率のため1件100円の手数料となった。次回も今回同様な受領率を保っていきたい。(浅野会長)

(5) 令和元年度 中高生向け進路支援事業の負担金の送金について

- ・令和元年度中高生向け進路支援事業の負担金が7月31日付で銀行口座に振り込まれた。
送金額は50,000円。

(後藤庶務部長)

- ・中部圏支部学会の時にやる事業で、負担金は支部学会会計に振り込まれるのではなく、技師会に振り込まれるため送金された。(浅野会長)

(6) 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願い

- ・岐阜県の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の現状(令和元年7月29日時点)として、平成31年6月1人。7月37人。令和元年度の修了者38人。平成30年までの修了者690人。修了者合計728人。会員数886人。修了率82.2%。未修了者158人であった。(後藤庶務部長)
- ・残りは9月と11月の2回となる。未修了者は158人。各施設に未受講の方がみえれば案内をお願いします。(浅野会長)

(7) 「第69回日本医学検査学会のご案内」周知について

- ・本日、「第69回日本医学検査学会」のバナーを岐臨技のHPにアップしてほしいとの依頼があったため、ディックナレッジにアップの依頼をした。来週には岐臨技のHPにバナーが張られ資料も閲覧できる。演題も出していただき、多くの方が学会参加することを望んでい

る。一般演題の募集は9月から。(浅野会長)

(8) 日臨技「全員加入保険」の感染見舞金制度の充実について

- ・岐臨技のHPにも掲載してある。仕事や技師会主催の研修会で感染した場合に見舞金が支払われる制度(感染見舞金制度)が加わった。例えば、インフルエンザや流行性耳下腺炎等に罹患した場合に、申請すれば1万円の見舞金が支払われる。申請には、診断書でなくても検査陽性を証明できる写しがあればよいようです。もし、感染症に罹患した場合にはこの制度を利用してください。案内をよろしくお願いします。(浅野会長)

(9) 永年職務精励者表彰該当者名簿について

- ・対象者の方には賞状等送られていると思う。6月の日臨技の総会時に代表者が表彰をされていた。岐阜県の該当者は16名だった。お疲れ様です。(浅野会長)

(10) 「検体測定室に関するガイドライン」の一部改正についてと「検体測定室に関するガイドラインに係る疑義解釈集(Q&A)」について

- ・HPにも掲載してある。新旧対照表(改正前、改正後)もあり比較をお願いします。また、検体測定室に関するガイドラインに係る疑義解釈集もHPに掲載している。確認をお願いします。(浅野会長)

(11) 支部学会、初級職能・職能開発講習会に関して

- ・当会は該当しないが、日臨技より講師派遣を希望する場合は、「支部学会」、「初級職能・職能開発講習会」の日程(9月、10月)を避けるようにお願いします。(浅野会長)

2. 日本臨床技師連盟より

① 「第25回参議院議員通常選挙(小川しんじ候補)」の選挙総括について

- ・7/1付なので選挙前の資料。結果としては今回議席を取ることができなかった。得票数も10万票を切った状況で残念な結果だった。岐阜県としては2197票の票数が得られ、会員比率からみると241%と全国技師会では、香川、山形に次ぎ3番目の高い得票率であった。岐阜県としては非常に頑張った結果となった。先日、宮島会長(議員)から「結果は残念だったが非常に協力してもらいありがとうございます。」とお礼の電話をいただいた。岐臨技の会員皆さん方にも骨を折っていただいたこともあり、改めてお礼を申し上げたいともいます。3年後はおそらく宮島会長が立たれると思うが、宮島会長でなくとも技師会の中から立候補者を立てると思うので、次回はなお一層頑張ってくださいと思いますので、協力をお願いします。(浅野会長)

3. 岐阜県より

- (1) 「病院又は診療所間において検体検査の業務を委託及び受託する場合の留意点について」の一部改正について
 - ・検査センターでは、特にしっかり行われていると思う。確認をお願いします。(浅野会長)
- (2) 公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者の推薦について
 - ・澤野組織調査部長にも相談した。表彰の対象については、原則として「都道府県知事、保健所を設置する市の長、一般財団法人日本公衆衛生協会会長又は一般社団法人日本環境保健活動団体連合会会長の表彰を受けたことがあること。」とある。先ずは、岐阜県の公衆衛生協議会を受けられるように(岐臨技から推薦できないかを)検討している。今回の推薦に関しては、澤野組織調査部長に調査を依頼しているが、該当者がいない場合は「該当者なし」と返答をする。(浅野会長)
- (3) 新庁舎の建設にかかる県民説明会の開催について
 - ・7/13(土) OKB ふれあい会館の県民説明会に出席した。内容は、前回の住民説明会と同じような内容(新庁舎の概要、建築計画等々)であった。(後藤庶務長)
 - ・本日も県よりメールで新庁舎パンフレットが送られてきた。(事務所の)書籍の棚に掲示してあるので見ておいてください。(浅野会長)
- (4) 「県庁舎建設予定地構造物撤去工事」完了に伴う家屋等損傷発生の申し出、及び「岐阜県庁舎行政棟建設工事」に係る地盤変動影響調査(家屋調査)について
 - ・現在、事務所内で支障をきたしたものはないので、調査の申請はしなかった。今後、不具合が発生した場合は連絡する。(浅野会長)

4. 岐阜県赤十字血液センターより

- (1) 岐阜県輸血療法講演会における後援名義の使用について
 - ・9/5(木)に開催。例年、後援を許可している。今回も許可する回答をした。参加できる方は参加をしてください。(浅野会長)

5. 臨床一般検査研究会より

- (1) 「第17回スキルアップ講習会共催のお願い」について
 - ・春頃に後援の依頼を受け了承の返答はしたが、共催に変更をしてほしいと申し入れがあった。理由としては、当初愛知県技師会に依頼をしていたが共催を得られなかったため。共催を得られないと参加技師の生涯点数が得られなくなってしまう。(浅野会長)
 - 共催の依頼に関して意義はないでしょうか？

異議なし。全員一致で承認された。

【岐阜地区より】

1. 春季拡大研修会について
 - (1) 令和元年度春季拡大研修会打ち合わせについて

- ・令和元年度春季拡大研修会打ち合わせ会議（第3回）を5/24に岐阜県臨床検査技師会事務所で行った。また、議決権行使書開票作業を監事（森晴雄先生）と行った。

(2) 令和元年度 春季拡大研修会 報告

- ・開催日：令和元年6月2日（日）9：30～14：20

開催場所：OKB ふれあい会館 大会議室（302）

参加者：会員108名、賛助会員13名

市民公開講座市民参加者：0名

広告協賛7社：井上精機、栄研化学、極東製薬、アボットジャパン、

ベックマン・コールター、デンカ生研、BD

ランチョンセミナー2社：『凝固検査から見た敗血症とDICについて』

シスメックス株式会社 相原 孝至 先生

『VerigeneR システム 敗血症パネル』

株式会社日立ハイテクノロジーズ 三浦 哲男 先生

微生物部門：『敗血症とDIC、一感染症医の立場から』

岐阜県総合医療センター 感染症内科医長 鈴木 純 先生

血液部門：『DICの病態と臨床』

愛知医科大学病院 血液内科教授 高見 昭良 先生

市民公開講座：

『血漿アミノ酸プロファイリングに基づく様々な疾患リスクのスクリーニング』

味の素株式会社 安東 敏彦 先生

<決算書>

収入の部		支出の部			
広告費(7社)	¥70,000	印刷製本費	資料集印刷製本費	春季拡大研修会資料集	¥218,160
ランチョン(1社)	¥50,000	諸謝金	外部講師謝礼	外部講師3名	¥89,096
参加費(121名)	¥121,000		外部講師旅費交通費		¥38,978
		会議・ 当日運営	日当	打ち合わせ会議3回 前日会議、当日運営	¥39,000
			旅費交通費		¥22,500
			食卓費		¥135,415
		消耗品費	消耗品費	紙コップ・クーラーボックス・保冷剤	¥5,180
		支払負担金	会場費	県民ふれあい会館	¥93,890
振込手数料	3件		¥648		
	¥241,000			合計	¥642,867
収支合計					△401,867

- ・ランチョンセミナーは1社のみ振り込み。もう1社は夏休み中のため連絡できず。来週以降に確認する。(松原理事)
- ・最終的には収入は後5万円増える？(浅野会長)
- ・はい。(松原理事)
- ・35万円ほどの赤字ですが、参加者数も121名と非常に多く良かったと思う。今後、研修会もネット印刷できると製本費も半分ほど済むと思うので、ネット印刷も考えていきたい。決算書に関して承認の可否をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

- ・最終的にはランチョンセミナー2社分(10万円)とした決算書の提出をお願いします。(浅野会長)

2. 「第40回ぎふ市民健康まつり」について

(1) 「第40回ぎふ市民健康まつり」企画書

- ・開催日時および会場等

日時 : 2019年11月4日(月) 午前10時～午後3時30分

場所 : 岐阜市文化センター 1階催し広場

本年度も臨床検査技師会活動の一環として例年どおり、【臨床検査コーナー】というブースを設けて参加する。参加団体は医師会、歯科医師会等12団体。

検査項目 : 尿検査、血管年齢、頸動脈超音波

(例年、各検査項目総件数が1,200名分を超える規模)

募集スタッフ人員 : 40名程度(日臨技生涯教育制度:基礎20点)

予算案

科目	金額	内訳・備考
ダイナパルス レンタル料	¥ 32,400	3台
消耗品費	¥ 4,400	ウロペーパーⅢ ・尿用コップ各1
食卓費	¥ 40,000	お弁当代40,000円 当日分
日当	¥ 40,000	1人1,000円×40名 当日分
合計	¥ 116,800	

※ 打合せ会議費(日当、食卓費及び交通費)と前日準備の日当交通費、

当日のスタッフの交通費は含まれておりません

消耗品は昨年度の残りがあため必要分購入予定

承認後、岐阜地区の会員に8月の定期便でスタッフ募集を行う。(森副会長)

- ・予算案合計に交通費が加わる。配布は誤字脱字がなければ問題はないので確認後発送をお

願います。予算書に関して意義はないですか？（浅野会長）

異議なし。以上承認された。

【西濃地区より】

1. 第 24 回市民の健康広場（大垣市）について

・令和元年 10 月 20 日（日）大垣城ホール

企画内容 血管年齢 2 台 骨密度 1 台 認知症 2 台を用いて

生活習慣病検査の説明、血管年齢・骨量・認知症のチェック

パネルでの検査説明、リーフレット配布約 200 部予定。

収支予算書

収入の部			支出の部			
公益事業助成金	大垣市健康広場助成金	¥30,000	旅費交通費	日当	大垣市健康広場当日・準備会議など3回	¥30,000
			旅費交通費	旅費交通費		¥15,000
				食卓費		¥30,000
			通信運搬費	配送料	物忘れ相談プログラム精密器機 往復 2 台分	¥7,000
			賃借料	機器リース料	フクダ電子:血管年齢 日本光電:骨密度	¥35,000
			消耗品費	消耗品費	配布資料購入分	¥10,000
合計		¥30,000	合計			¥127,000

- ・今後の予定：9 月中旬に会議 各施設からの参加者 15 名程
 - ・参加団体が、今年度は 27～28 団体から 20 団体に減っている。各団体で催し内容が重なっていることがある。（以上 松浦理事）
 - ・健康広場の予算書については、前年度と同様の予算で組んでいる。若干のずれは発生するかもしれないが・・・健康広場の予算書について承認の可否をお願いします。（浅野会長）
- 異議なし。全員一致で承認された。

2 第 58 回 岐阜県医学検査学会について

- ・令和 2 年 3 月 15 日（日） 大垣市情報工房 5 階スィンクホール 会場予約済。（松浦理事）
- ・一般演題を募集する際は、新人さん中心に演題を出してもらえるようによろしくお願いします。（浅野会長）

3 春季拡大研修会（令和 2 年度）について

- ・令和 2 年 6 月 7 日（日） OKB ふれあい会館 会場予約済。（松浦理事）
- ・前回から懇親会を始めた。来年度も引き続き行いたいと思っているため、西濃地区担当ですが、OKB ふれあい会館で行う。（浅野会長）

【飛騨地区より】

1. 令和1年度第30回市民健康まつりについて

・開催日時：令和1年10月6日（日曜日）

開催場所：高山市保健センター 1階

検査項目：骨密度測定、物忘れ相談プログラム検査

スタッフ人数（10名予定）

実行委員（代表者）：松本 信子（高山赤十字病院）、ワーキング会議メンバー：長谷部 正仁（下呂市立金山病院）、藤木 誠（下呂温泉病院）

・令和1年度第30回市民健康まつり（予算案）

科目	内訳・備考	金額
参加型活動	物忘れ相談プログラム	10,440
参加型活動	骨密度測定	10,440
展示物	パネル	
配布物	検査結果資料 100枚 ポケットティッシュ 100個	
人件費	1人1,000円×10名+会議2回	12,000
交通費	1人（距離換算）×10名	5,000
弁当代	1人1,000円×10名	10,000
お茶代	1人200円×10名	2,000
払込手数料		500
合計		50,380

- ・収入はなし。測定する項目は前年度と同様。ポケットティッシュは技師会のものを使用。検査結果資料はリーフレットなどではなく結果用紙。（以上 長谷部副会長）
- ・物忘れ相談プログラムの費用が、西濃地区では7,000円だったが、今回は10,440円。費用はバラつくものなのか？（佐藤精度管理部長）
- ・日臨技は2台所有している。日臨技から借りると送料のみの費用で済むが、日程が詰まると借りられない状況。その場合、認知症予防学会からレンタルするが送料+レンタル料となる。（松浦理事・森副会長）
- ・予算書について承認の可否をお願いします。（浅野会長）

異議なし。全員一致で承認された。

【中濃地区より】

1. 特になし。（川合会計部長）

【東濃地区より】

1. 平成30年度第1回 岐阜県臨床検査技師会東濃地区総会について

・開催日時 平成31年3月8日（金）18時30分～19時30分

開催場所 東濃厚生病院 健康管理センター2F 講義室（瑞浪市）

東濃地区会員118名中 出席39名 委任状59名 計98名。過半数以上で総会成立宣言されました。

第一号議案 平成31年度活動報告（羽柴理事より）

第二号議案 平成31年度活動計画（案）（羽柴理事より）

第三号議案 岐臨技・日臨技からの連絡事項および技師会行事（兼平理事より）

第四号議案 その他（兼平理事より）

・会計報告 支出お茶代1,625円、お弁当代15,790円、合計17,415円

（以上 兼平理事）

2. 令和元年 秋季拡大研修会について

・予算書

収入の部	単価	個数	合計
広告料（5社）	¥10,000	5	¥50,000
研修会参加費（100名）	¥1,000	100	¥100,000
ランチョンセミナー	¥50,000	2	¥100,000
日臨技助成金	¥50,000	1	¥50,000
合計			¥300,000

300,000

支出の部	単価	個数	合計
印刷・製本代	¥500	200	¥100,000
消耗品（文具・講師お茶代など）	¥5,000	1	¥5,000
講師謝礼金・旅費交通費（3名）	¥150,000	1	¥150,000
食卓費	¥1,000	100	¥100,000
会議費（日当・旅費交通費）	¥50,000	1	¥50,000
会場費	¥50,000	1	¥50,000
合計			¥455,000

収入-支出 300,000-455,000

¥-155,000

※製本はネット印刷。

・秋季拡大研修会（開催要項・案） 担当：東濃地区

日時：令和元年11月23日（土曜日・祝日）10：10 ～ 15：30

会場：土岐市産業文化振興センター、セラトピア土岐（大会議室）

メインテーマ：『大血管に関する救急医療（仮）』

研修会（講演）

生理検査部門 「救急医療における血管疾患(仮)」

講師：大垣市民病院 救命救急センター 医長

坪井 重樹先生

司会：今吉由美先生

輸血部門 「救急医療と緊急検査」

講師：社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 救急科部長

救急医療センター センター長

集中治療センター センター長

八十川雄図先生

司会：森本剛史先生

ランチョンセミナー：20分×2社 未定

市民公開講座：テーマ 「乳癌についての話(仮)」

講師：岐阜総合医療センター

乳腺外科部長・外科主任医長 長尾 育子 先生(仮)

※長尾先生の予定が合わなかった場合は、長尾先生から代理の先生が立てられる。

タイムスケジュールに関しては、8:50～しか使用できないため、40分繰り下げとした。

9:40 会場

10:10 開会

10:20～11:20 研修会①

11:30～12:30 研修会②

12:40～13:40 ランチョンセミナー①②

14:10～15:10 市民公開講座

15:20 閉会

閉会後に技師長会

- ・ランチョンセミナーや協賛メーカーには声はかけているが、決定はしていないので今後活動を続けていく。市民公開講座が14:10と中途半端な時間ですが、問題ないですか？（柴渉外部長）
- ・ランチョンセミナーが13:40までのため、14:00でも良い。ランチョンセミナーに関しては、部門長に動いてもらえるとなお良いと思う。（浅野会長）
- ・ランチョンセミナーは14:00に変更する。また、依頼は部門長にも相談する。（柴渉外部長）
- ・ランチョンセミナーは何社かには声をかけている。趣意書も20社ほど出した。広告は何社か協力の返事はきている。（兼平理事）
- ・予算書について承認の可否をお願いします。（浅野会長）

異議なし。全員一致で承認された。

- ・秋季拡大研修会終了後に技師長連絡協議会を開催したいと考えている。会場もその分時間を延長し借りてください。協力をお願いします。(浅野会長)

【学術部より】

1. 部門長・部門員変更について

(1) 輸血細胞治療部門研究班

- ・部門員に追加があった。鳥居さん、浅野さん。(渡邊学術部長)
- ・輸血細胞治療部門研究班の部員は合計何人になるか？(浅野会長)
- ・10名以内には納まっている。(渡邊学術部長)

(2) 臨床血液部門

- ・山本部門長：病院変更。(渡邊学術部長)

2. 臨床微生物部門研修会

・日時：2019年8月24日(土) 14:00～16:30

場所：岐阜市民病院 西診療棟5階 中会議室

内容：認定試験の壁を乗り越えよう！！

～学会発表の仕方と論文の書き方について～

14:00～14:45 学会発表はチャンスかも！？楽しんでみよう！

講師 岐阜大学医学部附属病院 検査部 太田 浩敏先生

14:45～15:00 休憩

15:00～16:00 いま知りたい 論文の書き方

～論文の構成と論文で使う表現を中心に～

講師 東京医科大学微生物学講座 教授 大楠 清文先生

参加費：参加者は、技師会員は(岐臨技会員、県外会員いずれも)300円、非会員は2,000円を徴収し領収書を発行します。

予算書として、日臨技より助成金申請(35,000円)を予定。参加費は300円を徴収する。外部講師料50,000円、外部講師交通費25,000円等を申請。(渡邊学術部長)

- ・講師の大楠先生は以前岐阜にみえた先生。収入が44,000円、支出が81,000円。4万円の赤字になる。予算書について承認の可否をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

3. 中部圏支部医学検査学会のスキルアップセミナーについて

- ・臨床生理部門、臨床血液部門、臨床微生物部門が中部圏医学検査学会関連事業として10/11(金)にスキルアップセミナーを行う。それぞれ認定技師資格等々の単位の申請がされていて、参加者全員(遅刻・途中退場は除く)に付与される。それぞれ外部講師を依頼している。臨床生理部門は三重ハートセンターより、臨床血液部門はNTT東日本関東病院、沼津市立病院より、臨床微生物部門は名古屋第二赤十字病院より外部講師依頼をしている。参加費も各部門有料で臨床生理部門2,000円、臨床血液部門3,000円、臨床微生物部門3,000円とし収

支は各部門黒字を想定している。(渡邊学術部長)

- ・日臨技の助成は承認されているか？(浅野会長)
- ・助成の承認はされている。(渡邊学術部長)
- ・臨床生理部門は257,000円、臨床血液部門は70,000円の大きい黒字となっている。日臨技の予算書と技臨技の予算書が合うように調整をお願いします。(浅野会長)
- ・臨床血液部門の会場は第4会場から、第3会場に変更となった。臨床微生物部門のみ開始時間が遅い(17:30～)が問題はないか？(高崎広報宣伝部長)
- ・問題なし(渡邊学術部長)
- ・各予算書について承認の可否をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

- ・予算書の収支に関しては修正をお願いします。(浅野会長)

4. 岐阜県輸血療法後援会の開催について

- ・日時：令和元年9月5日(木) 19:30～21:00
場所：ホテルグランヴェール岐山 (渡邊学術部長)
- ・関係者の方に案内をお願いします。多くの方に参加してもらえればと思う。(浅野会長)

5. 新人サポート研修会について

- ・5月26日、岐阜科学医療大学において新人サポート研修会を行った。参加者は、技師会員69名(入会申請中1名)、学生15名(岐阜科学医療大学6名、東海学院大学9名)であった。新社会人～5年未満は、技師会会員番号からみて46名ほどで、今年は学生も含め90名ほど減となった。また、今回はテキスト作成において、初めてネット印刷で注文を行った。収入は、研修会参加費 56,000円。日臨技助成金 50,000円。ランチョンセミナー2社申込金 10万円。計 20万6千円であった。支出は、主な品目、テキスト資料集 89,500円。会場費 24,000円。ランチョン食卓費 81,000円。講師料・実務委員交通費等加えて、計 24万6176円であった。収支合計は、-4万176円であった。

(渡邊学術部長)

- ・今年度は赤字が少ない。ネット印刷のためテキスト代が9万円を切った事が大きい。今後、協賛を得る事が困難になる状況の中で、他の春季、秋季拡大研修会などネット印刷を利用することにより支出が減れば良い事と思う。今後もネット印刷の利用についても考慮をお願いします。(浅野会長)
- ・決算書について承認の可否をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

【精度管理事業部より】

■ 岐臨技精度管理調査 参加結果

- 参加施設数： 75施設 (医療施設 57 メーカー18) ⇒ 前年比-5施設
- 昨年度参加施設数： 80施設 (医療施設 60 メーカー20)

- ・参加施設が減った理由は？（浅野会長）
- ・院内から外注に移行する施設もあった。（佐藤精度管理部長）

■ 未参加施設（昨年参加） 19 施設 ⇒ 再募集 3 回実施

- 62 施設 → 75 施設（13 施設増加）
- ① 再募集 6 月 27 日（木曜日）～6 月 28 日（金曜日）
- ② 再々募集 7 月 3 日（水曜日）
- ③ 再々再募集 7 月 22 日（月曜日）
- 再募集期間中は、『見積』 『納品』 『請求書』 ボタンが使用出来なくなる。

試料及び容器購入費用

- 血液（凝固）、免疫、便潜血試料
- 細菌、血液、HbA1c、尿一般容器
- アルプレッサ 491,100 円 スズケン 512,440 円 → アルプレッサ購入
（日臨技の臨床化学試料 JAMT-QC1、QC2 各 90 個は、購入済み）

■ 第 1 回 精度管理事業部 会議

- 8 月 16 日（金曜日） 18：30～20：00
- 会場 岐臨技事務所
- 出席者 19 名予定
- 議題 ①設問内容確認 ②2 次サーベイ確認 ③試料発送作業確認

■ 試料発送作業

- ・ 8 月 25 日（日曜日） 8：30～12：00
- ・ 会場 岐阜市民病院 中央検査室及び看護学校講堂
- ・ 出席者 18 名
- ・ 採血立会の医師への謝礼 5000 円の菓子（CBC HbA1c 試料採血）

■ 今後の予定

- ① 8 月 15 日（木曜日） 設問締切り
- ② 8 月 16 日（金曜日） 第 1 回 精度管理事業部会議
- ③ 8 月 25 日（日曜日） 試料発送（岐阜市民病院）
- ④ 9 月 7 日（土曜日） 回答締切り
- ⑤ 9 月 23 日（月曜日） 一次評価終了
- ⑥ 10 月 4 日（金曜日） 一次報告書発送（C、D 評価施設のみ）

以上 佐藤精度管理部長

【組織調査部】

1. 「検査と健康展」について

・「検査と健康展」に向けて各部門に企画を検討してもらっている。次回に予算等報告します。

(澤野組織調査部長)

・アークレイの検査の検討もよろしくお願いします。(浅野会長)

【広報宣伝部】

1. 会報の発行について

・3月に60号、5月に61号、6月に62号を発行した。事業計画では62号は7月だったが前倒しをして6月に発行した。63号は学会直前特集号として、9月発行する予定。先日広報誌を発行した。(高崎広報宣伝部)

【渉外部】

1. 公益目的支出計画書について

・6/29に公益目的支出計画書を県に申請した。公益目的財産残高は8,457,116円。完了予定は令和6年3月31日。(柴渉外部長)

【会計部より】

1. 会計確認は6月分まで適切に会計処理はされている。会計士と会計の付け合わせ作業は2ヵ月毎におこなうため、6、7月分を8月末に行う。6月の経常収益計915,674円、経常費用計1,307,798円で392,124円の赤字となっているが、例年でみると酷い赤字ではない。6月は春季拡大研修会や部門別の研修会が行われているが、各研修会で参加費を徴収しているため特別に支出が多いというわけではない。6月までの経常収益計は10,317,616円、経常費用計4,596,121円、当期一般正味財産増減額は5,721,495円の黒字となっている。また、6月までの予算案に対しての差額と平成30年度決算額に対しての差額は現在のところ問題なく推移している。(川合会計部長)

・経常費用計4,596,121円の内、100万円は中部圏医学検査学会の活動費として学会事務局に貸し付けをしてある額のため、今後返却される額。そのため、経常費用計は360万円ほどとなる。もともと今年度の予算は1,400万円ほどのため、未だ1,000万円ほどの残高はある。しかし、4~6月までの3ヵ月のため今年度の傾向が見えてこないが、明らかな不適切な使用は見受けられないと思う。(浅野会長)

・中部圏医学検査学会の活動費は4月に地区活動費として計上している。(川合会計部長)

2. 講師料の振り込みについて

・会員が講師を頼まれた場合、通常現金で講師料等を支給しているが、振込を希望する施設もあり今回検討をした。振込対象のものとしては、技師会関連の会議や勉強会ではない、院長に委嘱状を提出するような講師依頼に関して振込希望があった。

浅野会長の見解としては、振り込みを否定はいたしません、このような場合、講師料が

仮に1万円であれば振り込み手数料込みで1万円支給としていただきたいと思います。(実質の受け取りは、振り込み手数料込みを引いた分になります)という見解だった。

会計部見解としては、以前より施設によって、日当などを受け取る際のルールが違っているところがありました。また、同じ施設の会員でも、日当などを受け取られる方と受け取られない方があり、個人によってルールの解釈や適用も違うようでした。また、同じ施設でも、日当などを、この場合は受け取るが、この時は受け取らない、などもあり、すべてを岐臨技で把握することは困難と思われまます。ですので、現金で受け取らない場合は、自己申告していただくほかないと思います。ただし、振り込みにするなら、参加を確認してから、事後振り込みにしないと、万一不参加の場合、返却していただくのが厄介です。出来るだけ、希望に沿った形で支払う、あるいは支払わないのが良いと思いますが、振り込みの場合、会長の言われるように、手数料を差引いて支払うのはありだと思います。今のところ振り込み希望は、企業所属の講師を除けば、今回の会員さんだけのようになりますので、岐臨技事務員(種村さん)の手間も、それほどではないと思います。今後振り込み希望が増えてくることは、それほど無いのではないかとと思いますが、岐臨技事務員(種村さん)の負担になるようなら、その時また考えればよいのではないかとと思います。振り込み手数料・後日振り込みに関して(今回、振り込み依頼を希望された会員とその所属施設にその旨を確認。)振り込み手数料の件ですが、当院では実質の受け取り金額は手数料を差し引いた分でも構わないそうです。事務方も私も、振り込み手数料込みでの日当や交通費で問題はないです。日振り込みの件ですが、確認したところ全く問題ないということでした。

今後の対応(基本的なルール)

会員講師、実務委員など、引き受けられた場合は、講演料・活動費・日当・交通費などを、受け取らない、あるいは振り込みにしてほしい、など、イレギュラーな対応を希望される場合の基本的なルールを本理事会にて提案させていただきます。まずは講師依頼をした方(部門長など)に、イレギュラーな対応を希望される会員は、その旨をお知らせください。講師依頼をした方(部門長など)は、事業計画提出時にその旨をお知らせください。(事業計画提出後に判明した場合は、その時点で岐臨技事務所もしくは会計部に連絡ください。)振り込みを希望される場合の基本的なルールとしましては上記に加えて、

- ・実質の受け取り金額は、振り込み手数料を差し引いた分とします。
- ・振り込みは、該当する行事への参加を確認してからの事後振り込みとします。

ただし、各施設によりその扱いが異なる可能性も予想されます。現状、振り込み希望は、稀なケースと考えます。その事案が判明した時点で、該当する会員に対して、上記の基本ルールで良いかなどの個別調査を実施し、その都度対応したいと考えております。今後、本件に関して問題などあった場合は、理事会等で報告させていただきます。理事および部長の皆様には、傘下の方々への連絡と周知の程、宜しく願いいたします。(川合会計部長)

- ・今回このような事例があり、現状としては当該者間での処理ができればよいと思っています

る。メーカーなどからの講師依頼は振込対応と思うが、振込対応が通常の流れとなつてこれば、岐臨技としても通常でも振込対応を考えていきたいと思う。何か問題はないですか？
(浅野会長)

異論なし

・現状として、今回の対応で（会計部）よろしく願います。（浅野会長）

【その他】

1. 中部圏学会について

・2019年 第58回中部圏医学検査学会 第9回 実行委員会を行った。

日時 : 令和元年7月26日(木) 18時30分～

場所 : 岐阜医療科学大学 大会議室

① 広告・協賛など(7/26現在)

- ・広告 38社(35社(予定)) <愛:42、三:31>
- ・協賛 3社 <愛:6、三:12>
- ・展示 23社(35社(予定)) <愛:35、三:27>
- ・ランチョン 8社(9社(予定)) <愛:10、三:9>
- ・カフェ 4社(5社(予定)) <愛:4、三:8>

※コングレバック1000個 ⇒ シスメックス了承済

※企業展示レイアウト検討→8/20 18:30より会議(会長、企業、コムラ、実行委員)、富山、日臨技のブースも配置。

※車両展示1件(シスメックス)あり

② 演題締切などの日程確認について

	募集開始	締切	振込期限	その他	
協賛	3/22	5/31	8/2		
広告	3/22	6/7	7/26	6/28(版下)	
企業展	3/22	5/31	6/28		
ランチョン	3/22	5/31	7/19	7/31(抄録)	
カフェ	3/22	5/31	6/28		8/15(サーモ、ロッシュ)
演題	5/1	6/14			6/30

※ プログラム冊子について(予定)。

6/14 演題締切 ⇒ 査読 ⇒ 8/末 校正完了 ⇒ 9/10 各県に発送
⇒ 9/20 各県から施設に発送

8/28に第10回実行委員会予定: 第1版を完成するように依頼(コムラ)

155演題(目標150演題, 愛152, 三122)

<富山5、石川10、岐阜49、静岡20、愛知53、三重16、協議会1、学生1>

※会長挨拶など順次依頼する。

③ 企画について

特別講演

①福田先生（司会：森）

※抄録等：済→コームラさんへ

②清島先生（司会：浅野）

※抄録等：済→コームラさんへ

市民公開講演

柴田先生（司会：浅野）

※抄録等未→連絡する

集まったところでポスターに。500枚（A4）21,600円

50枚（A2）27,000円 + デザイン43,200円

ポスター作成に関しては実行委員会で検討する

「広報ぎふ」に。兼子先生→深川先生

官公庁、各施設に配布予定（事務所からメール便で？）

支部シンポジウム（120min）（司会：山本、浅野）

「臨床検査技師が関与する認定資格～さらなる展開に向けて～」

※演者決定（6名）⇒依頼状：済（高崎）

※抄録7/31まで、HPへ掲載依頼。

部門別企画（8部門）

※日程表確認、演者への依頼状は発送予定（8/9）。

※企画内容問題なし→コームラさんへ、HPへ掲載。

一般演題（約10min）

※日程表確認、ランチョンとの関係問題なし

10/11（金）は朝から会場を借りているため、朝から会場設営をする。

また、10/13（日）は17時まで会場を借りている。

※座長は会長より各県に依頼。依頼状準備。愛知・静岡から返事あり。

中部圏支部企画「精度管理報告会」（30min）

※日程表確認

※プログラム集になにか掲載をするかは渡邊先生に確認する。

日臨技企画「教育制度の改革と臨床実習の在り方」（60min）（司会：浅野）

※宮島会長からの抄録は済→コームラさんへ

国政報告会（40min）→60min（司会：相山、森）

※抄録、資料などはなし。

学生フォーラム「臨床検査技師の未来」(90min) (司会：高崎)

※日臨技からサブタイトルが届く。

・A I、広報、職能団体として、教育、働き方

※5つのサブタイトルにあわせた5演題(5校に依頼)10分の発表。

アンケートを養成校に配布。⇒7/30まで。藤田、静岡、名大：済

20分のディスカッション、10分日臨技、総括⇒企画書を6/30まで：済(高崎)

※あと2校お願い(鈴鹿、中部、東海、金沢)、抄録も依頼(高崎)

進路支援事業(両日)

※高崎と東海学院教員とで打ち合わせ。企画書を5/31に提出。

ポスターを作成し広報したい。

会場は2Fロビーホール(丸善の横)

スキルアップセミナー3部門(前日)

※日程表確認

※プログラム集の資料：済→コームラさんへ、HP掲載

記念式典について(30min)

※学術奨励賞受賞者リスト確認、受賞通知、依頼状、招待状：済

※会場はメインホール？都ホテル(13万円/時間)？ 検討中

(会場費の見積が8/20のため、予算に余裕があれば都ホテルを検討)

※進行について

1. 開会の言葉、2. 学会長挨拶、3. 中部圏支部長挨拶、主催者(日臨技会長)挨拶
4. 来賓あいさつ(総合保健センター：横山さん)
5. 列席者紹介
6. 表彰式、7. 閉会のことば

主催者(日臨技会長)挨拶は代理で副会長と思われる。

※席次表図を三重のものあり。

※日臨技、5県会長、岐臨技名誉会員、その他の方へ招待状準備

懇親会について(120min)

※企画⇒高崎、学生、技師会バンド

※進行について(必須事項は?)→式次第をいただく(高崎)

※景品依頼・・・会長

※鏡割りなど・・・都Hと相談8/20

④ 実務委員について

実務委員(愛知・三重)24・43名(前日)

105・54名(1日目)

86・55名(2日目)

合計 215・152 名

岐阜は 180 名？

<前日：実行委員 17 名＋各セッション責任者（部門長）9 名>

<1 日目：100 名>

※岐阜 60 名、中濃 10 名、西濃 20 名 ⇒ 8/16 までに事務局にリスト

<2 日目：55 名>

※岐阜 40 名、西濃 15 名 ⇒ 8/16 までに事務局にリスト

- ・岐阜地区は協力者を募り（発送済）今週中に返答がある。（森副会長）
- ・人選は各地区で？（川合会計部長）
- ・人選は各地区でお願いします。（高崎広報宣伝部長）
- ・協力者は会員 No. と施設名が必要（森副会長・高崎広報宣伝部長）
- ・一般演題を発表する協力者は、一般演題発表と記入してほしい。その場合、発表の会場の仕事を割り振りたい。（浅野会長）
- ・検討する。（森副会長・高崎広報宣伝部長）

※実務委員マニュアル作成→ 早急に開始！

※会場設営については、各会場スクール形式→シアター形式 変更は我々で！

日程表の時刻、会場レイアウトを確認後、前日設営の実務委員数を決める。

※PC 受付 6 名、メイン会場 1 名、PC 機器はコームラさんに準備していただく。

⑤ その他

・会場費について

国際会議場・・・2,476,000 円/3 日間 (Max)

都ホテル（1 会場）・・・760,000 円/2 日間 →キャンセル

※式典の 1 時間であれば 126,500 円

都ホテル（懇親会）・・・1,976,700 円(5000 円＋飲＋会場費)

※8/20 に最終見積もりが届く。

※日臨技への請求など 8/20

精度管理報告会（第 5 会議室）、国政報告会（国際会議室）

・宿泊施設について

<スタッフ・役員用>

AB ホテル岐阜・・・4,900 円/泊、11,12 日両日で 30 部屋、10 日 3 部屋

都ホテル・・・28,000 円/泊、12 日のみで 5 部屋→キャンセルまだ

※日臨技への請求など 8/20

11 日分・・・5 県の会長、梶山副会長、直田理事（横地？、滝野？、宮島？）

12 日分・・・梶山副会長（横地？、滝野？、宮島？）

<一般参加者用>

事務局としては案内しないが、日本旅行社が無料で案内をHPに掲載

・シャトルバスについて

岐阜バス・・・786,500円（懇親会后3台含む）

時刻表はHPに掲載

・ランチョン弁当について

「キクスイ」・・・1000円/個、両日1日500食：済

しげよし、魚幸200食/日、メディック確認済（高崎）⇒メニュー

数種類でもOK？販売も？

・スイーツお菓子について

「シバタ」・・・800円/個、250個。→確認（高崎）

・座長・講師への記念品について

（浅野先生）に依頼 → 115個発注済み

・観光コンベンションに助成金申請（8/8に完了・・・10万→14万で申請）、

物産展のお願い。⇒高崎

・「末広」さんも出店の希望があった。出店の費用は？（森副会長）

・実行委員会で検討する。（高崎広報宣伝部長）

（以上高崎広報宣伝部長、浅野会長）

- ・一般演題も多く、当初予定より会場も1会場減らしたこともあり、日程は詰まっている状況。しかし、何もない時間があるよりは良いと思う。学会の最終日の国政報告会に関しては、どの学会でも行われるようになったが、みなさん是非参加をお願いします。また、自施設の若い方を連れてきていただけるように願っている。また、実行委員、実務委員の方の参加もお願いします。岐阜県の会員としては、最低50～60名を目標にしている。賛助会員にも声かけをする。席は120席準備をしている。協力をお願いします。（浅野会長）

2. お見舞いについて

- ・宮島会長の選挙の時にもお世話になった、日衛協（岐阜県総合医療センター理事長）の横山さんが春先に入院されていた。岐臨技よりお見舞い金として1万円を出しお見舞いに行ってきた。（浅野会長）

議長 浅野 敦 

議事録署名人 森 晴雄 

議事録署名人 糸山 早美 